

あっけし

Z



M

UP



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



村

道の駅物産交流むらやまあさ市
山の秋の味覚を販売

11月21日、厚岸味覚ターミナル・コンキリエ屋外特設会場において『むらやまあさ市』が開催されました。

例年開催されている『村山秋の味覚市』は昨年度に続き中止となり、道の駅物産交流として、友好都市山形県村山市の物産販売が行われました。りんごやラ・フランス、新米の『つや姫』や『はえぬき』、日本酒『朝日鷹』などを求め、販売開始前から大勢のお客さんが列を作り、中には販売開始から間もなく完売してしまう商品も。

訪れたお客様からは、「目当ての品が買えてうれしい」など、待ち望んでいた商品を買った喜びの声が聞こえました。

先輩から継承したアナジャコ研究

11月4日、厚岸翔洋高等学校海洋資源科調理コース3年生の茜碧海さん、佐藤慶一さん、椎野直也さん、村田朱音さんが厚岸町役場を訪問し、『厚岸のアナジャコを美味しく食べて一石二鳥PartⅢ』と題した研究内容を試食を交えながら若狭靖町長、酒井教育長、安藤観光協会事務局長へ報告しました。

この研究は、11月10日に北斗市で開催された全道水産クラブ生徒研究発表大会で昨年度に引き続き優秀賞を受賞し、12月に開催される全国大会へ出場します。



ハロウィンおさんぽ 大きな声で「トリック・オア・トリー！」

10月30日、あそぼーの主催の『ハロウィンおさんぽ』が開催され、子どもと保護者あわせて約80人が参加しました。

さまざまな仮装をした参加者が、子夢希児童館、宮川菓子舗、(株)丸一タバタを訪れ、子ども達が「トリック・オア・トリー！」と大きな声で言うと、お菓子や雑貨などがプレゼントされました。

また、社会福祉センターでは、ハロウィンのフォトブースが設置され、写真撮影も楽しみました。